

実験医学 増刊

*特集・記事タイトルはすべて仮題

口腔細菌叢と全身疾患 炎症や腸相関を介した発症・悪化のメカニズム

編集／山崎和久(理化学研究所統合生命医科学研究センター)

関連キーワード

口腔細菌, 腸内細菌, 口腸連関, 歯周病, 歯周炎, オーラルケア, がん, リウマチ, 糖尿病, 動脈硬化, 神経変性疾患, etc.

近年、口腔細菌あるいは口腔細菌のディスバイオーシスが誘発する歯周病などの疾患が遠隔の臓器・組織における病態に関わっていることが改めて大変注目されている。

歯周病などの口腔内炎症性疾患と全身疾患の関連はFocal infection theory として19世紀末から20世紀初頭にかけて広く受け入れられ、骨髄炎、消化器障害、水癌、ジフテリア、結核などの治療・予防目的として広範な抜歯などが行われた。当然、当時の科学では因果関係を明らかにできるはずもなく、当然の帰結として、こうした学説とそれに基づく治療は衰退していくことになった。

生命科学の進歩は20世紀後半になって再び両者の関係に焦点を当てていくことになる。疫学研究は歯周病と様々な疾患の関連を明らかにし、細菌学・免疫学などの研究進展により因果メカニズムが解明されつつある。

本特集号では、口腔細菌叢と全身疾患の関連研究の現在地をこの分野に精通した先生方に俯瞰していただき、腸内細菌叢に次ぐ規模と多様性を持つ口腔細菌叢の健康への関わりについての理解と研究が進むことを期待する。(編者より)

本号の出稿ポイント

- ❖ マイクロバイオーム解析, メタゲノム解析, 菌叢解析, メタボロミクス解析に関連した製品/サービスを見込みユーザーにアピールするチャンスです!
- ❖ ニーズに対して供給が不足している口腔細菌・歯周病の基礎研究が学べる!
- ❖ 歯科・口腔外科だけでなく、細菌、脳神経などの基礎研究者、各疾患の臨床医からも注目のテーマ

発行概要

【発行形態】 B5判/フルカラー/オフセット印刷 【発行部数】 6,000部 【発行日】 2026年7月17日(金)

広告料金表 (表示金額：税込)

ページ広告	刷色	スペース	掲載料金	ページ広告	刷色	スペース	掲載料金
表紙4	4色	1P	¥330,000	後付	4色	1P	¥165,000
表紙2	4色	1P	¥275,000			1Pブリード	¥181,500
表紙3	4色	1P	¥220,000		1色	1P	¥99,000
中付(記事中) 1ヶ所につき1団体1頁のみ	4色	1P	¥165,000			1/2P	¥60,500
	1色	1P	¥121,000	記事広告 (詳細下記)	4色	2P	掲載費¥330,000 編集費¥88,000

- ・掲載頁をご指定の場合は10%増の費用を申し受けます
- ・ご入稿後の修正には実費をいただきます

複数掲載による割引	3回掲載	6回掲載	12回掲載
	3%割引	5%割引	10%割引

- ・ 事前申込の場合のみ適用させていただきます
- ・ 掲載面は問いません

お申込・原稿締切

※締切日程を変更する場合がございます

【広告申込締切】 2026年6月9日(火) 【広告原稿締切】 2026年6月15日(月)

広告サイズ

ページ広告サイズ

- ・ 1P 天地 220mm x 左右 150mm
- ・ 1Pブリード※ 天地 257mm x 左右 182mm
- ・ 表紙4 天地 192mm x 左右 150mm
- ・ 表紙4ブリード※ 天地202mm x 左右160mm
- ・ 1/2P 天地105mm x 左右150mm

※表記のサイズのほかに、広告4辺に塗り足し+3mmが必要です

記事広告

- ①貴社が記事広告形式の完成原稿を用意する場合：広告上部(右上など)に『PR記事』の旨をご明記ください。編集費は発生しません(弊社での編集作業は発生しないため)。
- ②弊社が原稿製作する場合：貴社ご用意の元原稿をもとに製作いたします。編集費および掲載費がかかります。詳細はお問い合わせください。

原稿製作の注意事項

- ・ 製作ソフトはAdobe社のIllustrator (ver. 2025まで可)などで製作のうえ、EPS または PDFでご納品ください。原稿入稿時に、使用OS・製作ソフトのバージョンをお知らせください。
- ・ テキストは完全アウトライン化し、カラー形式をCMYKにご設定ください。モノクロの場合はK版のみで制作 またはグレースケール化してください。
- ・ 写真や図版は元ファイル(リンクファイル)を同送いただくか または 埋込処理してください。
- ・ トンボ等を用いて仕上がりサイズをご指示ください。
- ・ ブリード(裁ち落とし)の場合は、仕上がりサイズのほかに広告4辺に塗り足し+3mmをご用意ください。また、仕上がりサイズの4辺 3mm以内への文字・ロゴなどの画像掲載はお控えください(3mm以内の領域は広告を断裁する際に見切れる恐れがあるためです)。
- ・ “オーバープリント設定”にご注意ください(文字やオブジェクトが意図せず変化/消失する場合があります)。
- ・ 入稿後に原稿修正をご希望の際、費用が発生する場合がございます。

広告審査・広告内容に関して

申込・原稿入稿の段階で広告審査がございます(内容によって原稿修正または掲載お見送りいただく場合があります)

お申込・お問い合わせ

【発行元】 株式会社 羊土社 〒101-0052東京都千代田区神田小川町2-5-1
(TEL: 03-5282-1211 FAX: 03-5282-1212 E-mail: promo@yodosha.co.jp)

【総代理店】 株式会社エー・イー企画 〒532-0003大阪市淀川区宮原2-14-14新大阪グランドビル6F(大阪オフィス)
(TEL: 06-6350-7162 FAX: 06-6350-7164 E-mail: adinfo@aeplan.co.jp)

雑誌・書籍広告 掲載申込書

以下 もしくは [こちら \(docxファイル\)](#) へご記入のうえ、PDF形式ファイルでご送付ください

下記の通り、広告掲載を申し込みします。

申込日	年 月 日
掲載雑誌・書籍名	実験医学増刊 Vol. 44 No. 12 「口腔細菌叢と全身疾患」
貴社名	
電話番号	
ファックス番号	
郵便番号・所在地・建物名	〒
ご担当者名	
ご所属	
電子メールアドレス	
掲載する広告内容	※具体的にご記載ください。可能であればウェブサイトURLもお示しください
掲載場所・刷り色	
掲載ページ数	
掲載料金	
お支払方法	
支払日	
実験医学・羊土社書籍への広告掲載について	<input type="checkbox"/> はじめて掲載する <input type="checkbox"/> 過去に掲載したことがある <input type="checkbox"/> 過去に掲載したか不明 ※当てはまるものをご選択ください
備考	

【ご注意事項】

- 広告原稿の仕様（スケジュール・サイズ・原稿製作のご注意点など）は、別紙企画書・要項等をご参照ください
- 広告審査・広告内容に関して：①お申込時、②広告原稿入稿時に広告審査がございます（広告内容によって原稿修正あるいは掲載お見送りいただく場合がございます）

【お申込・お問い合わせ先】

【発行元】

株式会社 羊土社 企画営業推進部（担当：丸山）

〒101-0052東京都千代田区神田小川町2-5-1

TEL: 03-5282-1211 FAX: 03-5282-1212 E-Mail: promo@yodosha.co.jp

【広告総代理店】

株式会社 エー・イー企画

〒532-0003 大阪市淀川区宮原2-14-14 新大阪グランドビル6F（大阪オフィス）

TEL: 06-6350-7162 FAX: 06-6350-7164 E-mail: adinfo@aepian.co.jp

【テーマと執筆予定者（敬称略）】

序にかえて

山崎和久（理化学研究所）

概論

山崎和久（理化学研究所）

第1章 口腔細菌叢の基礎研究

1. 口腔細菌叢の成りたち（仮題） 竹下 徹（九州大学）
2. 口腔マイクロバイオームにおける菌体間相互作用（仮題） 坂中哲人、久保庭雅恵（大阪大学）
3. 唾液マイクロバイオームの基本的構造と変動要因（仮題） 須田 互（理化学研究所）
4. 歯周病の細菌学（仮題） 石原和幸（東京歯科大学）
5. 歯周病の病態学（仮題） 村上伸也（大阪大学）

第2章 口腔細菌叢と全身疾患の疫学／臨床研究

1. 歯周病と動脈硬化性疾患の疫学／臨床研究（仮） 中島貴子（なかじま歯科クリニック）
2. 歯周病と糖尿病の疫学／臨床研究（仮） 新城尊徳、西村英紀（九州大学）
3. 歯周病と関節リウマチの疫学／臨床研究（仮） 小林哲夫（国立病院機構新潟病院）
4. 歯周病と代謝機能障害関連脂肪性肝疾患の疫学／臨床研究（仮） 米田正人（横浜市立大学）
5. 歯周病と炎症性腸疾患の疫学／臨床研究（仮） 北本 祥（大阪大学）
6. 歯周病と慢性腎疾患の疫学／臨床研究（仮） 岩崎正則（北海道大学）
7. 歯周病と消化器がんの疫学／臨床研究（仮） 日暮琢磨（横浜市立大学）
8. 歯周病と周産期合併症の疫学／臨床研究（仮） 大場 隆（熊本総合病院）
9. 歯周病と神経変性疾患の疫学／臨床研究（仮） 松下健二（大垣女子短期大学）
10. 口腔疾患と呼吸器感染症の疫学／臨床研究（仮） 岩永直樹、迎 寛（長崎大学）
11. 歯周病とウィルス感染症の疫学／臨床研究（仮） 今井健一（日本大学）

第3章 口腔細菌叢と全身疾患の関連メカニズム

1. 動脈硬化性疾患のメカニズム（仮） 野村良太、仲野和彦（大阪大学）
2. 糖尿病のメカニズム（仮） 新城尊徳、西村英紀（九州大学）
3. 関節リウマチのメカニズム（仮） 白柏魅怜（京都大学）
4. 代謝機能障害関連脂肪性肝疾患のメカニズム（仮） 米田正人（横浜市立大学）
5. 炎症性腸疾患のメカニズム（仮） 山崎恭子、鎌田信彦（University of Michigan）
6. 慢性腎疾患のメカニズム（仮） 水谷幸嗣（東京科学大）
7. 消化器がんのメカニズム（仮） 柴 知史（大阪大学）
8. 周産期合併症のメカニズム（仮） 滝川雅之（三宅ハロー歯科）
9. 神経変性疾患のメカニズム（仮） 松下健二（大垣女子短期大学）
10. 呼吸器感染症のメカニズム（仮） 岩永直樹、迎 寛（長崎大学）
11. ウィルス感染症のメカニズム（仮） 今井健一（日本大学）

第4章 口-腸関連と細菌叢（臨床～基礎）

1. 口腔細菌叢が腸内細菌に及ぼす影響（仮） 山崎和久（理化学研究所）
2. 腸内細菌叢が歯周病に及ぼす影響（仮） 田中芳彦（福岡歯科大学）